



平成 28 年 7 月 25 日
海 上 保 安 庁

東南アジア海域へ派遣中の巡視船つがるが帰港

東南アジア海域等における海賊対策として、フィリピン共和国及びマレーシアに派遣中の巡視船つがるは、現地の海上保安機関との連携訓練を実施し、7月29日、函館港に帰港します。

巡視船つがるの函館帰港に際し、入港式を次のとおり行います。

1 実施日時

平成 28 年 7 月 29 日（金） 午後 2 時 40 分から午後 3 時まで

2 実施場所

巡視船つがる係留岸壁（函館港万代埠頭北 1 号岸壁）

住 所：北海道函館市万代 19-6 函館港万代埠頭

3 実施内容

巡視船つがる船長帰港報告

4 その他

- （1）巡視船つがるは午後 1 時 30 分頃に入港する予定です。
- （2）雨天時は函館港湾合同庁舎にて入港式を実施します。

【参考】

海上保安庁では、平成 12 年以降、毎年東南アジア海域等に巡視船を派遣しております。

今回の派遣では、フィリピン共和国及びマレーシアに寄港し、各国の海上保安機関との間で連携訓練や海賊情勢・対策に関する意見・情報交換を行いました。

フィリピン共和国については、平成 27 年 5 月に続き 12 回目の寄港、マレーシアについては、平成 25 年 9 月以来 3 年ぶり 8 回目の寄港になりました。

1 派遣概要

(1)派遣巡視船

第一管区海上保安本部函館海上保安部所属
巡視船つがる(総トン数約 3, 100トン、ヘリコプター1機搭載)

(2)寄港国(寄港地)

フィリピン共和国(マニラ港)
マレーシア(コタキナバル港)

(3)派遣日程

平成 28 年 7 月 4 日(月)函館出港
11 日(月)フィリピン・マニラ入港
13 日(水)連携訓練等
15 日(金)フィリピン・マニラ出港
17 日(日)マレーシア・コタキナバル入港
19 日(火)連携訓練等
21 日(木)マレーシア・コタキナバル出港
29 日(金)函館入港

フィリピン (7月11日～15日) での様子



巡視船つがるの船長によるフィリピン沿岸警備隊長官への表敬訪問(7月12日)



巡視船つがるとフィリピン沿岸警備隊との連携訓練(7月13日)



巡視船つがるの出港を見送るフィリピン沿岸警備隊職員(7月15日)

マレーシア (7月17日～21日) での様子



巡視船つがるとマレーシア海上法令執行庁(MMEA)との連携訓練(巡視船つがるを被疑船舶に見立て、ヘリコプターから降下するMMEA特殊チーム(7月19日))



巡視船つがるの船内での訓練のデブリーフィング(7月19日)



訓練終了後、記者に巡視船派遣の意義を語るつがるの船長(7月19日)